



令和5年 2月 1日
九州地方整備局
熊本河川国道事務所

新しい時代の人と川のかかわり方を考える。

『緑川流域サミット』を開催します

「緑川流域会議」は、緑川流域が抱える課題や活動について、河川管理者、関係自治体、住民団体等の相互の交流を促進し、緑川流域における連携・協働を推進することで、より良い流域づくり（活性化）を目的として平成30年4月29日に発足しました。

今回のサミットでは、緑川流域が抱える課題や気候変動への対応を流域全体で情報共有すると共に、今後の対応について幅広く議論することで、自然の怖さや楽しさ、恵みを再確認し、これから新しい時代の人と川とのかかわり方を考えていきます。

- 1) 開催日時 令和5年2月23日（木・祝日）14時30分～17時00分
- 2) 開催場所 熊本市富合ホール「アスパル富合」
熊本市南区富合町清藤400番地
- 3) 開催内容 ①緑川流域会議の取組等活動状況報告
②講演「持続可能な流域治水社会を見据えたかわまちづくり」
熊本大学 工学部 土木建築学科 准教授 田中 尚人
③パネルトーク「緑川流域が抱える課題とその対応」
※詳細は別添資料をご確認下さい。
- 4) 参加費 無 料
※定員 350 名（先着順にて案内し、定員になり次第締め切らせて頂きます。）
※ZOOMによるWeb配信あり（別添資料のQRコードよりアクセスして下さい。）
- 5) 主 催 緑川流域会議
（緑川流域住民19団体・熊本市・宇土市・宇城市・嘉島町・益城町
御船町・甲佐町・美里町・山都町・熊本県・国土交通省熊本河川国道
事務所・緑川ダム管理所）
- 6) 問合せ先 国土交通省 九州地方整備局
熊本河川国道事務所 技術副所長 江口 秀典
調査第一課長 鳥井 譲太
電 話 096-382-1111



新しい時代の人と川のかかわり方を考える

緑川流域会議

緑川流域サミット

「緑川流域会議」は、緑川流域が抱える課題や活動について、河川管理者、関係自治体、住民団体等の相互の交流を促進し、緑川流域における連携・協働を推進することで、より良い流域づくり（活性化）を目的として平成30年4月29日に発足しました。今回は、緑川流域が抱える課題や気候変動への対応を流域全体で情報共有すると共に今後の対応について幅広く議論することで、自然の怖さや楽しさ、恵みを再確認し、これから新しい時代の人と川とのかかわり方を考えていきます。

■プログラム

1. 緑川流域会議の取組等活動状況報告（フェスタ等）
2. 講演『持続可能な流域治水社会を見据えたかわまちづくり』
熊本大学 田中尚人（工学部 土木建築学科 地域風土計画研究室）
3. パネルトーク『緑川流域が抱える課題とその対応』

■パネリスト

田中 洋丞（緑川流域会議 会長）
 深水 政彦（熊本市副市長） 元松 茂樹（宇土市長）
 守田 憲史（宇城市長） 荒木 泰臣（嘉島町長）
 西村 博則（益城町長） 藤木 正幸（御船町長）
 奥名 克美（甲佐町長） 上田 泰弘（美里町長）
 梅田 穰（山都町長） 仲田 裕一郎（熊本県 河川課長）
 三保木 悦幸（国土交通省 熊本河川国道事務所長）
 松岡 忠浩（国土交通省 緑川ダム管理所長）

■コーディネーター

田中 尚人（熊本大学 工学部 土木建築学科 准教授）

■主催

緑川流域会議
 （緑川流域住民19団体・熊本市・宇土市・宇城市・
 嘉島町・益城町・御船町・甲佐町・美里町・山都町・熊本県・
 国土交通省 熊本河川国道事務所・緑川ダム管理所）



日程：令和5年2月23日（木：祝日）14時30分～17時00分

開催地：熊本市富合ホール「アスパル富合」【定員350名（先着順）】

Zoomにて
 Web配信あり
 アクセスはコチラ→



※本事業は、（一社）北部九州河川利用協会の令和4年度河川利用推進支援事業の支援を受けています。